

たくさんの衛生用品をいただき、ありがとうございました

新型コロナウイルス感染症の拡大により医療物資が不足している中、市内外の多くの方から、マスクなど衛生用品の寄付をいただきました。心からお礼申し上げます。いただきました衛生用品は、市民の皆さまの安心・安全のために役立てさせていただきます。

引き続き、本市の新型コロナウイルス感染症対策に関し、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

寄付者	寄付内容	数量
株式会社 ALBA JAPAN 様	マスク	20,000 枚
行方市シルバー人材センター女性会員 様	手造りマスク	120 枚
彩の国匠事業協同組合 様	マスク	500 枚
Jカンパニー株式会社 様	次亜塩素酸 20Kg	2 個
豊島株式会社 様	マスク	1,000 枚
雅グループ 有限会社ダイトクキャピタル 様	マスク	20,000 枚
譜久島 肇 様	N95 マスク	260 枚
有限会社スズキ 様	マスクシート	5,000 枚
一般社団法人鉾田青年会議所 様	マスク	750 枚
藤崎建設工業株式会社 様	マスク	10,000 枚
明利酒類株式会社 様	アルコール製剤 15Kg	10 個
有限会社スズキ 様	マスク	1,500 枚
匿名	マスク	50 枚
	ウェットティッシュ	1 個
一般社団法人日中一帯一路促進協会 様	マスク	10,000 枚
株式会社茨城県中央食肉公社 様	マスク	50 枚
有限会社カミス総合防災 様	医療用ガウン	100 枚
	フェイスシールド	20 枚



※令和2年7月15日時点の状況です



花と緑で潤いのあるまちづくり

なめがたネットワーク連絡協議会

6月14日(日)、なめがたネットワーク連絡協議会(菅谷京子会長)が、霞ヶ浦ふれあいランドにおいて、花壇植栽活動を行いました。

マリーゴールドで「なめがた」の文字を表現するなど、色とりどりの花を植えましたので、ぜひご覧ください。

当協議会は現在34人の会員が、チャレンジいばらき県民運動の推進と、豊かで住みよい茨城づくり、行方づくりを進めており、新会員を随時募集しています。



防犯のぼり旗を製作しました

行方警察署と行方地区防犯協会

この度、行方警察署と行方地区防犯協会では「子どもの安全確保」と「自動車の盗難防止」の啓発のため、自作の標語とイラストを描いた防犯のぼり旗を制作しました。

のぼり旗は、市内の小学校や公共施設、事業者などで掲げる予定です。

今後も、子どもたちの見守り活動や自主防犯へのご協力をお願いします。



充実した学校教育のために

なめがた創生会が北浦小に図書カードを寄贈

6月16日(火)、なめがた創生会(高橋秀典会長)から、北浦小学校へ図書カード5万円分が寄贈されました。

この事業は3年目となり、市内の小中学校の教育のために役立てたい、子どもたちに本を読んでもらいたいという思いから図書カードを寄贈いただいています。

今回寄贈を受けた北浦小学校では「とてもありがたく、児童のために大切に活用させていただきます」と大変喜んでいました。

なめがた創生会は、本市内でボランティア活動を行う団体で、地域に根ざした活動に日々ご尽力いただいています。



令和2年度 環境保全茨城県民会議 功労者表彰授与式が開催されました

本市の市民団体「花で彩るまちづくり会」が、令和2年度環境保全茨城県民会議ほう賞を受賞しました。

6月4日(木)、麻生庁舎において行われた授与式では、同団体を代表し、会長の谷田清子さん、副会長の金田さち子さん、会計の貝塚一枝さんの3人に、鈴木市長からお祝いの言葉と賞状、記念品が伝達されました。

本賞は、例年、会議に参加している各構成団体長等の推薦により、環境保全活動に関して顕著な功績や優れた取り組みを行っている個人・団体に贈られるものです。

同会は、日頃よりフラワーロードの整備や花いっぱいのもちづくりの推進で地域を盛り上げるとともに、市民の環境意識の高揚を図り、また小学校での環境紙芝居の読み聞かせなど、心身ともに健康で過ごせるまちづくりを推進しています。受賞おめでとうございます。



法務大臣感謝状の受賞を報告

井上 阿部 剛さん

6月29日(月)、麻生庁舎において、阿部 剛さん(井上)が、法務大臣感謝状の受賞を鈴木市長へ報告しました。

阿部さんは、平成12年に保護司となり、20年の長きにわたって、罪を犯した人たちの更生や地域の更生保護活動に積極的に取り組んでこられました。

この度、このような功績が認められ受賞に至りました。受賞おめでとうございます。



玉造幼稚園に手作りマスクをプレゼント

行方市シルバー人材センター女性会員6人

玉造公民館を管理している行方市シルバー人材センター女性会員6人が、6月8日(月)、玉造幼稚園の先生と園児に手作りマスクをプレゼントしました。先生には白地のマスク、園児にはかわいい絵柄入りと白地のものをセットにして、高野道子園長に手渡しました。

シルバー人材センターでは、玉造幼稚園の通園バス添乗員として4人の女性会員がお世話になっており、この日、幼稚園を訪問した石田正雄理事長と新堀文江総務課長、会員を代表して飯田光子さんと高須清子さんは「園児たちの健康と安全を願って、みんなで心を込めて作りました」と話していました。

セブン-イレブン・ジャパンと包括連携協定を締結しました

6月24日（水）、本市は株式会社セブン-イレブン・ジャパンと「包括連携協力に関する協定」を締結しました。

その一環として、SDGs（持続可能な開発目標）の理念に沿ったまちづくりを目指すためのペットボトルの回収事業を開始し、市内のセブン-イレブン全9店舗にペットボトル回収機を設置しました。

霞ヶ浦・北浦をはじめとする地域環境の保全や国内資源の循環、海洋プラスチック問題の解決に向けた取り組みです。市民の皆さまもぜひご活用ください！

【使用方法】

- ①ラベルとキャップを外し、かるく洗ったペットボトルを店頭へ持参。
- ②「画面」に触れる。
- ③「nanaco カード」を持っている方は指定位置にかざす（5本で1ポイントがつかます）。
「nanaco カード」を持っていない方はもう一度画面に触れる。
- ④開いた投入口にペットボトルを一本ずつ入れます。

【注意事項】

- ・ ペットボトルは2リットルまで回収可能です。
- ・ ペットボトルは潰さずに投入してください。
- ・ ビン、缶、飲み残しがあるものは投入できません。
- ・ ペットボトル以外の物を入れると故障の原因となりますのでおやめください。



子どもたちの食農教育に

JA なめがたしおさいが JA 子ども雑誌の寄贈

JA なめがたしおさいから、市内の小学校に対して、JA 子ども雑誌「ちゃぐりん 8月号」の寄贈がありました。

7月7日（火）、JA なめがたしおさいの棚谷保男代表理事組合長が北浦庁舎に横田英一教育長を訪ね「夏の学習に役立ててもらえれば」と直接手渡しました。

JA グループでは「ちゃぐりん」を活用し、食農教育や地産地消の取り組みを進めており、この雑誌は、未来を担う子どもたちに対し、協同することの大切さを伝え、感動する心や思いやり、助け合う心を育む内容になっています。

いただいた雑誌は、市内4つの小学校に配布し、食農教育の場などで活用させていただきます。ありがとうございました。



名画のある職場づくりのお手伝い

無料レンタル絵画展示会

7月3日（金）から4日（土）にかけて、麻生公民館体育室にて無料レンタル絵画展示会が開催されました。

この展示会は新型コロナウイルス感染症対応に奮闘する医療・福祉・教育関係者などを応援するため、麻生在住の収集家 大盛浩典さんが主催しました。関係者に心の安らぎを提供するために、希望する施設に絵画作品を無料で貸し出すことが目的です。

期間中、約100の方が会場を訪れ、ラッセンやキモ、アイベンアールなど約200点の名画を楽しみました。

なお、大盛さんは平成30年度行方市ビジネスプランコンテストの参加者で、当時からこの事業を企画していました。



「なめがたの日給食」で「大葉ぎょうざ」おいしいね！

行方産大葉を使用した揚げぎょうざが学校給食に提供されました

7月17日（金）の学校給食は「なめがたの日給食」でした。毎月1回の「なめがたの日給食」には、行方産の食材がふんだんに使われています。

この日の献立の一つ「大葉ぎょうざ」は、市内で中華料理店を営む高瀬秀人さんから、給食のために無償で提供していただいた「青じそ香味ぎょうざ」を揚げぎょうざにしたものです。このぎょうざに使われている大葉は、北浦みつば連組合（原 和範組合長）から提供されました。

ぎょうざ1個には2枚分の大葉が使われており、香りが良く爽やかで、夏にぴったりの味わいでした。

北浦小学校の1年生は「とってもおいしい！」とほおぼっていました。

【この日の献立】ごはん、牛乳、大葉ぎょうざ（揚げぎょうざ）、水菜と大葉のサラダ、ミニトマト、行方の恵み汁

「#なめがた元気メシ」プロジェクト始動しております！！

行方市観光協会では、テイクアウト（食事の持ち帰り）ができる市内の飲食店をSNS（Twitter・Instagram・Facebook）で紹介する「#なめがた元気メシ」プロジェクトを行っています。

共通の「#なめがた元気メシ」をつけてSNSに投稿することで、多くの方に広く情報を共有することができます！

市民の皆さんも、飲食店の皆さんも、SNSのアカウントをお持ちであれば、誰でも気軽に投稿することができます。

また、どこのお店でテイクアウトができるのか、メニューはどんなものがあるのかを知りたい方は、SNSの検索機能で「#なめがた元気メシ」を検索していただくと、市内の飲食店の情報がヒットします。

SNSを利用されていない方は、行方市観光協会のホームページでもテイクアウトの情報を随時更新していますので、そちらもぜひご覧ください。

そして、飲食店には共通の「のぼり」（右写真）を配布していますので、見かけたらぜひテイクアウトをして「#なめがた元気メシ」を楽しんでくださいね！

新しい生活様式の中でもテイクアウト活用が推奨されています。

皆さんの力で、一緒に「#なめがた元気メシ」を盛り上げていきましょう！



永年勤続教職員表彰

麻生小学校 根本英生教頭先生

多年にわたり勤務に奨励し、教育の振興発展に貢献した教職員に対する表彰伝達式が、7月7日（火）、北浦庁舎で執り行われました。

本市では、麻生小学校の根本英生教頭先生が茨城県教育委員会からの表彰対象となり、横田英一教育長から伝達を受けました。

今後も豊かな経験と専門性を生かし、児童生徒・保護者・地域のためにご尽力いただきたいと思います。